

現行計画

開発戦略

- 5つの目標
- 10テーマの重点プロジェクト

推進戦略

人材・基盤戦略
コミュニケーション戦略

【資料3】

◇現行技術基本計画のフォローアップ結果

◇第3回技術部会のご議論

◇科学技術を取り巻く環境等

現状の課題

	課 題
開発戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・重点化すべき研究課題が明確でない ・成果目標・達成プロセス・実施体制などが位置付けられていなかった ・共通的なデータ基盤や国土全体をモニタリングできるデータベースの整備が不十分
推進戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的課題・ニーズ、先端技術シーズの情報収集や国の研究開発ニーズの伝達が不十分 ・産学官の連携や分野横断など効果的な研究体制の構築が不十分 ・研究開発を促進し現場に活用するための支援や制度が不十分

【資料4】

- ・イノベーションの創造へ向けた技術革新の動向
- ・公共工事の品質確保などに向けた様々な施策
- ・独立行政法人の研究体制の充実

次期 国土交通省 技術基本計画(平成20年度～平成24年度)

○位置付け: 研究開発の方向性を示し、研究機関の計画の上位概念 ○基本的な考え方: 開発戦略と推進戦略の2本柱

<技術研究開発の基本理念> 社会的技術を推進し、成果を社会・国民に還元する

【資料5】

開発戦略

1. 目指すべき社会と技術研究開発の方向性
2. 目指すべき社会を実現するための技術研究開発の視点
 - 目指すべき社会(目標)に向けた技術研究開発の推進
 - 新たな社会基盤を創造する技術研究開発の推進
 - その他

推進戦略

技術研究開発成果を確実に社会に還元するための仕組みの充実

取り組むべき項目

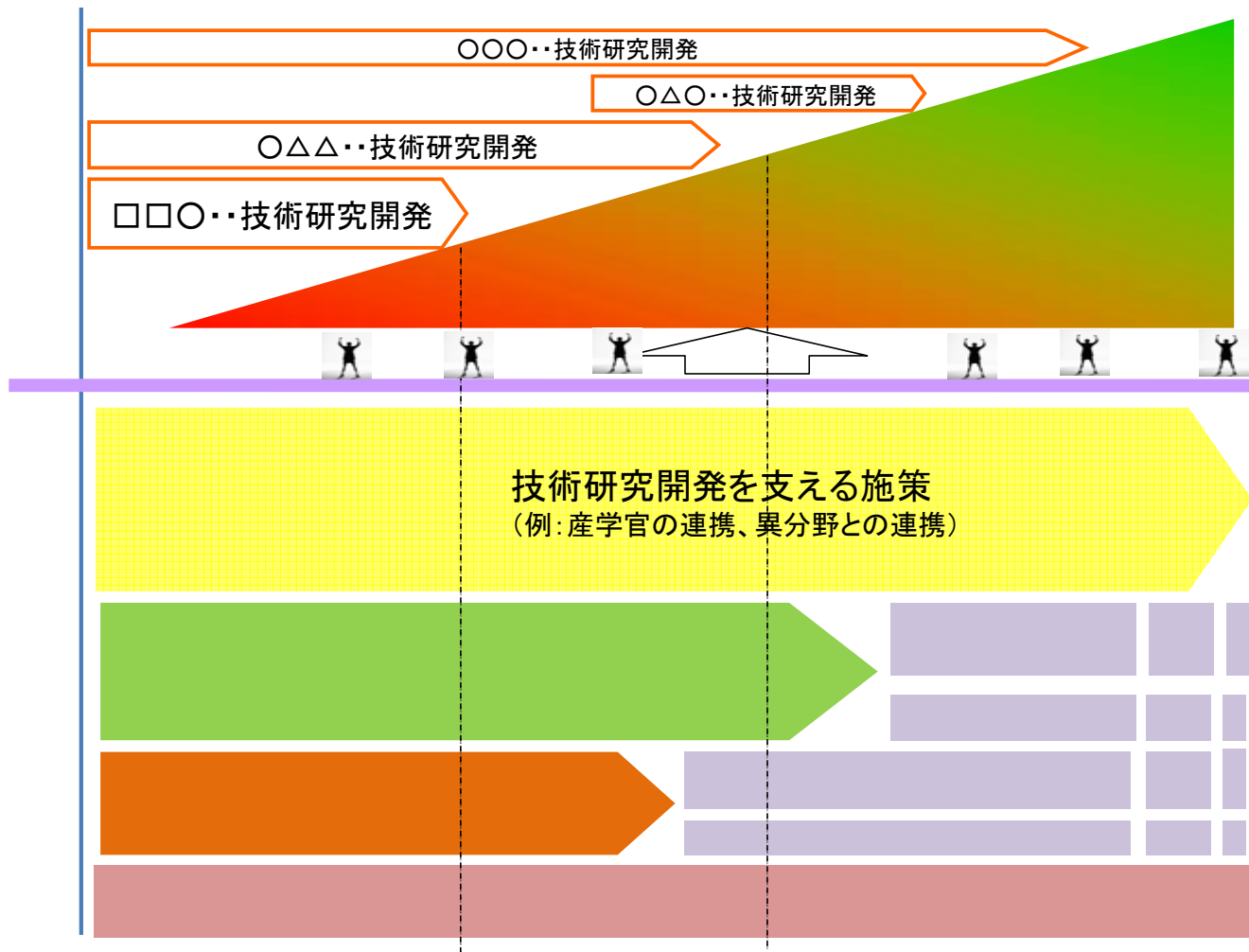
- (1) 産学官の連携、異分野との連携
- (2) 技術開発・活用の支援制度
- (3) 人材確保・育成と技術力の向上
- (4) 地域・現場と結びついた技術戦略
- (5) 国際的な技術戦略

産学へ技術研究開発ニーズを発信し、国土交通分野の研究開発を牽引する

技術研究開発とそれを支える仕組み

2007年

2025年



目指すべき社会

安全・安心な社会に向けて

誰もが生き生きと暮らせる社会に向けて

国際競争力を支える活力ある社会に向けて

環境と調和した社会に向けて